



HPはこちら

羽越本線列車事故慰霊碑に献花を行う

私たち東日本ユニオンは12月8日、新潟地方本部のご協力のもと「羽越本線列車事故慰霊碑」を訪問し、犠牲となられた方たちに哀悼の意を捧げるとともに、鉄道労働者として安全の確立にむけた誓いを行ってきました。

訪問した当日は事故当時のような悪天候ではなかったものの、日本海側特有の天候を肌で感じ、あらためて冬の厳しさを実感しました。

2005年12月25日に起きた脱線事故から今年で17年目となります。「鉄道開業150周年」のお祝いムードが漂うなか、鉄道の歴史は尊い命の犠牲のうえにあることを決して忘れてはなりません。

「変革2027」の実現に向け、変革のさらなるスピードアップが図られている今日、あらためて「安全第一」を掲げ、すべての組合員とともに職場環境・作業内容を点検し、二度と悲惨な事故を起こさない強い決意を持ちました。

